

浜 まゆみ

はま まゆみ

マリンバ

長野県出身 東京都在住

【所属マネジメント】

株式会社プロ アルテ ムジケ

住所：〒112-0013 東京都文京区音羽 1-20-14
MBS 音羽ビル 5階

TEL：03-3943-6677 FAX：03-3943-6659

担当：三宅 聡美、田之口 綾子、高柳 満理奈

E-mail：pam@proarte.jp

©Shinichiro Saigo



やってみたいアクティビティとコンサート

H14・15年度登録アーティスト、支援事業登録アーティストとして色々な場所で様々なアクティビティ、コンサートを行う事が出来ました。地域の特徴（森を散策してゴミから楽器を作ってポディーパーカッションを行ったり、科学館での音の実験など）を取り入れたり、また担当の方からのアイデア（訪問した学校の子供たちにストーリーと絵を書いてもらって音楽物語を本コンサートで演奏など）により私の知らなかった新しい音楽の可能性も知る事ができました。今年度も主催者の方とアイデアを出し合って地域の特徴を生かしたアクティビティ・コンサートを作って行きたいと思っています。どんなアクティビティ・コンサートが出来上がるのか私自身とても楽しみです。

自己PR

5歳のときに偶然目にしたマリンバに興味を持ち習い始め、10歳のときに初めてプロのマリンバ奏者の演奏（マリンバのオリジナル曲）を目の前で聴きマリンバの低音の豊かな響きに感動しました。そしていつかはこんな温かくて豊かな音を出したいと思ってマリンバを弾き続けていたら自分が奏者という立場になっていました。10歳の頃に私が感じた感動を子供から大人まで、多くの人に伝えることが出来れば嬉しいです。

PROFILE

桐朋学園大学音楽学部演奏学科打楽器科マリンバ専攻を首席で卒業。同大学研究科修了後、アメリカシガン大学打楽器科大学院留学。1999年、第2回世界マリンバコンクール第2位。

「技術の確かなことは言うまでもないが、音楽へのアプローチが自発的で楽曲の構成力と楽音の緻密な彫琢力を併せ持ち、表現はのびのびと開放され演奏は自在である」、「柔らかく俊敏な肉体と創造する精神、一本の木片に潜む悠久の響きへの予感力」と高く評されている。

これまでに東京交響楽団、サンフランシスコ チェンバーオーケストラとの共演、国際打楽器芸術協会 (PAS) コンベンション (アメリカ) において The New Music / Research Day “Time for Marimba” にて招聘演奏・パネリストとして出席など国内外の数々のフェスティバルにて招聘演奏を行う。また全国各地にてアウトリーチやコンサートを行う傍らで、アメリカ、アジアの大学等にてマスタークラスも行っている。ユニバーサル・マリンバ・フェスティバル (ベルギー)、台北国際パーカッションコンベンション (台湾)、第6回世界マリンバコンクールシュツットガル

ト 2012 (ドイツ) にマリンバ・アンサンブル・ジャパン (MEJ) のメンバーとして出演。(一財) 地域創造「公共ホール音楽活性化支援事業」登録アーティスト。「こどものためのクラシック」登録アーティスト (ソニー音楽財団)。

2000年にアメリカからリリースしたソロ CD “Soundscapes” は「浜まゆみは並外れたマリンバ奏者である。完璧な技術と洗練された表現力とともに、ダイナミックと音色をコントロールする非凡な才能を持ち合わせている—American Record Guide—」、「私は幾枚かのマリンバアーティストによる素晴らしい作品を聴いたことがあるが、浜の作品はその中のトップであり、彼女の正確かつ表現の精神性は同様に驚異的である。— Percussive Notes —」等、各誌で高い評価を受けている。2010年、マリンバデュオ CD “The Breath of the Tree” をリリース。

マリンバを安倍圭子、マイケル・ウドー、打楽器を佐野恭一、マイケル・グールドの各氏に師事。

<http://www.h-mayumi.com>